

事例発表資料

『高森町放課後子どもプランの取組みについて』

..... 1

『小布施町における子ども教室の模索』

..... 7

高森町放課後子どもプランの取組みについて

高森町教育委員会

高森町放課後子どもプランの取組について

高森町教育委員会

背景・経過

高森町では、平成14年度から小学生の放課後対策として学校施設を利用して安全な「遊び場」を提供し、学年の異なる子どもたちが社会性、創造性を養う「ふれあいスクール」を実施しています。

「ふれあいスクール」は、1～6年生までを対象にした「ふれあいクラブ」(放課後子ども教室)と、1～3年生までの低学年用の「学童クラブ」(放課後児童クラブ)で構成され、高森町教育委員会で運営委員会を設け一体的に運営しています。

「ふれあいクラブ」は月曜日から金曜日まで原則学校の登校日と長期休業(夏・春)、「学童クラブ」は原則として月曜日から土曜日と長期休業(夏・春)に開設しています。

当時、働く親が増えつつある中で始まった学校完全週5日制は、児童の休日対策と平日での放課後の過ごし方や安全対策など大きな課題となっていました。

高森町の場合は実質的な児童館がなく、以前は町内の保育所を利用して学童保育を行った経緯があります。

しかし、成長著しい子どもにとっては、何もかも狭い保育所で過ごすには無理があることから、学校の体育館の空きスペース(卓球場)に専用ルームを設置、まず、希望する3年生児童までの低学年を対象に「学童クラブ」を開設しました。

その後、高森町教育委員会では児童の放課後対策で先進地を視察、「学童が過ごす空間は、体育館のような施設があれば理想的」と指摘があり、学童保育を利用する保護者と懇談する中で「体育館が使えるれば、晴雨にかかわらず遊びの場が確保できる上、教室とは違うので子供達も1日中、学校にいるという印象は少ない」との共通認識で一致しました。

「ふれあいスクール」は学童保育の場ではなく、学年の異なる子供達が遊びを通して交流の場を確保するのが目的であり、学童保育制度の適用外となる高学年児童も、放課後の対応は保護者からの希望が増えている現状がありました。

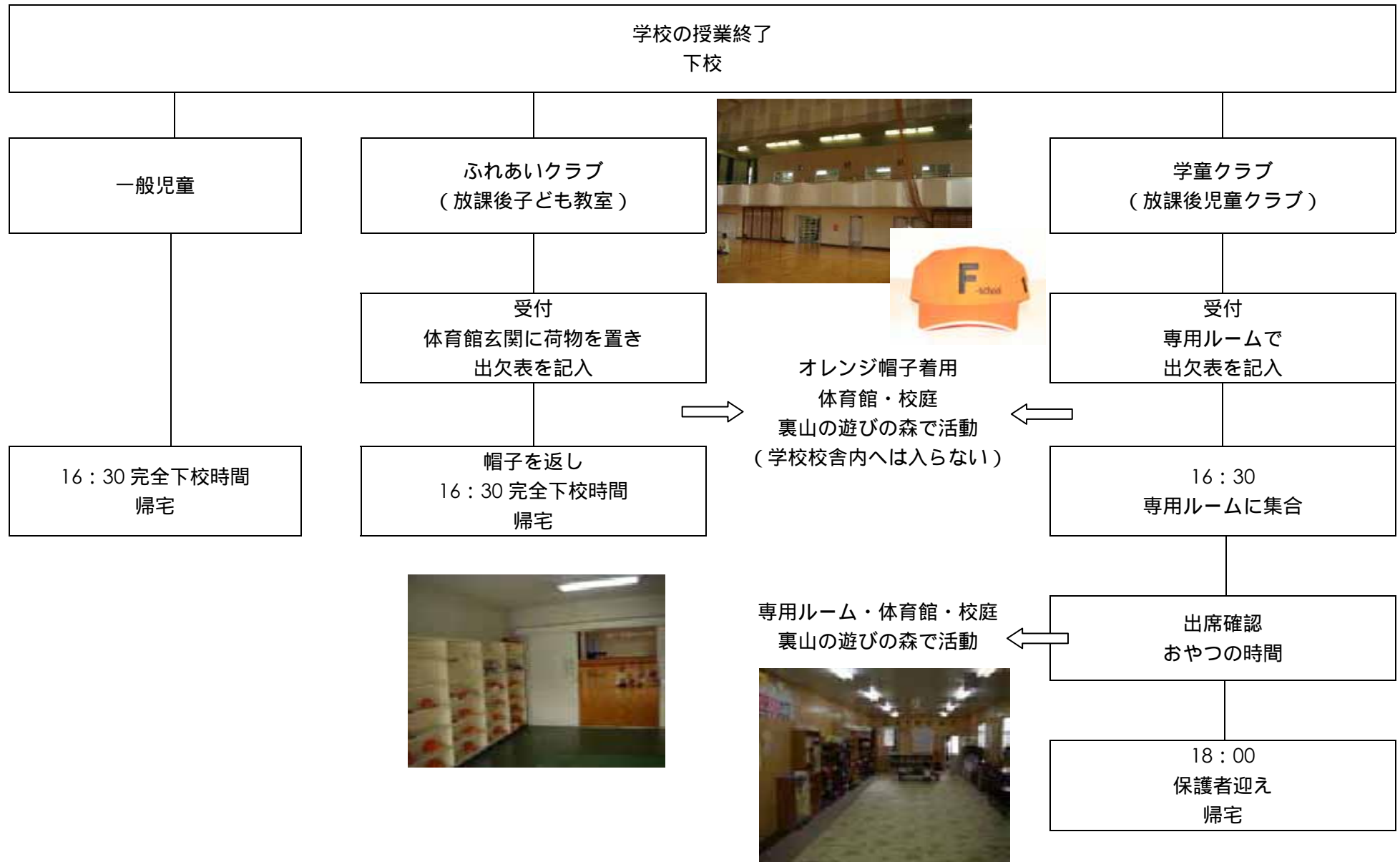


このため、学童保育を廃止し、希望する全学年の児童を対象に、既存の施設を利用した「ふれあいスクール」に模様替えをして実施しています。

利用している子ども達にも聞いたところ、ほとんどの子どもが「楽しい」と答え、体育館の専用部屋などで過ごしていることについては何の違和感もないことが分かり、高森町教育委員会では4～6年生までの高学年児童に対する放課後対策も検討し、現在に至っています。

「ふれあいスクール」は、小学校との連携のもと、学校教育とは別の事業(社会教育)として運営しています。

児童の流れ（高森南小学校の場合）



ふれあいスクールの内容

No	内容	放課後子ども教室	放課後児童クラブ
1	名称	高森町ふれあいスクール 高森南小学校ふれあいクラブ 高森北小学校ふれあいクラブ	高森町ふれあいスクール 高森南小学校学童クラブ 高森北小学校学童クラブ
2	目的	異年齢間の交流を通じ、子どもの創造性・自主性・社会性・創造性を養い、児童の健全育成を図る。あわせて、子どもの安全・安心な居場所づくりを行なう。	遊びを通して異年齢児童の交流を促進、留守家庭児童の居場所づくり。 内容は、ふれあいクラブと同様
3	事業主体	教育委員会（ふれあいスクール運営委員会）	
4	実施日	平成 14 年 4 月試行 平成 15 年 4 月開校	
5	対象校・児童	町内 2 小学校（高森北小学校 165 人・高森南小学校 689 人）において実施 対象児童:実施校に通学する 1～6 年生で登録した児童(特別支援学級児童も含む) ・登録者 北 61 人 南 52 人 ・平均参加者 北 50 人 南 30 人	町内 2 小学校（高森北小学校 165 人・高森南小学校 689 人）において実施 対象児童:実施校に通学する 1～3 年生で登録した児童(特別支援学級児童も含む) ・登録者 北 11 人 南 64 人 ・平均参加者 北 10 人 南 50 人
6	実施期間 (日数、時間、長期休暇時の対応等)	原則学校の登校日（除集団下校・学校行事）の授業終了時刻から学校の完全下校時間（概ね午後 4 時 30 分）	平日 放課後～18:00
		長期休業（夏・春）8:30～18:00	休日 8:30～18:00 但し、日曜日、国民の祝日、第 1・3 土曜日、お盆、年末年始及びクラブの都合による休館日を除く
7	申込方法・募集方法・広報活動	年度当初の指定期間に保護者から直接申し込み（一部随時）、面接を実施し決定 新入学児童は、1 日入学時に説明会を実施、在校児童は、参観日やお知らせで学校を通じ全家庭へ周知	
8	実施場所（使用施設）	体育館・校庭・校内遊びの森（南）	学校内専用ルーム・体育館・校庭・校内遊びの森（南）
9	事業経費（予算）	H19 年度予算 事業名 地域ふれあいスクール開設事業 総額 10,801 千円（内補助金 3,225 千円）	

		ふれあいクラブ 賃金 4,477 千円 需用費 185 千円 役務費 96 千円 備品購入費 152 千円 計 4,910 千円	学童クラブ 賃金 5,445 千円 需用費 79 千円 使用料 5 千円 負担金 362 千円 計 5,891 千円
10	参加料の徴収	なし	2,000 円 / 月
11	放課後子ども教室推進事業(文部科学省)と放課後児童健全育成事業(厚生労働省)との区分	ふれあいクラブ(放課後子ども教室)、学童クラブ(放課後児童健全育成事業)は、教育委員会学校教育係が所管	
12	教育委員会と福祉部局の連携方策	両事業とも教育委員会が所管しているため、運営委員会へ町民課及び児童厚生員が参加している	
13	放課後子どもプラン事業計画の有無	策定中	
14	運営委員会の設置の有無、構成員	設置済み 教育委員・児童委員・校長・教頭・担当教諭・PTA 会長・保護者会長(スタッフ・教育委員会事務局)	
15	運営体制について コーディネーターの配置 ・募集方法 ・謝金等 ・勤務体制	南北小学校で 1 人配置 一般募集(要教員免許) 時間当たり 830 円 常勤・学習アドバイザーと兼務	
	安全管理員の配置 ・募集方法 ・謝金等 ・勤務体制	南北小学校各 1 名 一般募集 時間当たり 820 円 常勤・学習アドバイザーと兼務	
	学習アドバイザーの配置 ・募集方法 ・謝金等 ・勤務体制	南北小学校各 1 名 一般募集 時間当たり 820 円 常勤、安全管理員と兼務	
	その他指導員等の配置 ・募集方法 ・謝金等 ・勤務体制		南北小学校各 2 名 一般募集 時間当たり 820 円
	ボランティアの協力状況	10 名及び登録児童の保護者(長期休業)	

16	活動プログラムの有無 ある場合、企画・策定者は誰か	特にないが、コーディネーター・学習アドバイザーで企画実施している。(年間を通じて一つの目標を達成する活動(ダンボール工作・百人一首・折紙・マフラー編み等)、自然観察教室、水生生物調査、プラネタリウム、親子レク、流しそうめん、カレーづくり等
17	学校との連携、学校の協力状況	学校内に各2名担当教諭をおき、定期的に連絡会を実施。児童指導、安全対策等連携している 月1回教育委員会と連絡会を実施
18	児童館・放課後児童クラブ等との連携	一体的に運営 児童館の設置なし
19	家庭との日常の連携、情報交換の実施	保護者会、親子レク、長期休業での親の参加(安全管理として)
20	活動内容	学習：宿題、読書 昔遊び：百人一首、綾取り スポーツ：一輪車、外遊び 自然体験：植物観察、水生生物調査、プラネタリウム 工作：ダンボール工作、折紙、マフラー編みなど年間を通じて一つの目標を達成する活動等
21	安全管理対策	文部科学省地域子ども教室推進事業安全管理マニュアルによる
22	保険加入	全国町村賠償保障保険 児童クラブ共済A型
23	指導者等の研修の実施	連絡会の中で実施
24	事業実施後の検証・評価	平成20年度から実施の第5次振興総合計画において、行政評価を実施

課題

- ・平成19年度国より放課後子どもプランが示され、高森町では「ふれあいスクール」の内、「ふれあいクラブ」を放課後子ども教室、「学童クラブ」を放課後児童クラブと」と位置づけている。経過からもわかるように学童保育から展開し、一体的に進めてきたことから両事業への整合性に苦慮している。
- ・年々参加者が増加しており、また、学校の児童数も増えていることから、学校内での場所の確保が難しくなっている。
- ・スタッフ(コーディネーター・学習アドバイザー・安全管理員・児童クラブ指導員)やボランティアの確保が難しい。
- ・参加者の増加に伴い財政負担が増加している。



小布施町における子ども教室の模索



小布施町教育委員会

放課後子どもプランを取り入れるに至るまでの経緯

社会福祉課(現健康福祉部門)

平成9年 放課後児童クラブ開所

...昼間保護者のいない家庭の小学校低学年児童等の育成、指導を目的とする

教育委員会

平成15年 地域と学校が連携協力した奉仕活動・体験活動推進事業を取り入れ土曜日だけの活動(親子わんぱく教室)

...様々な体験活動を通じ親子や仲間との絆・ふれあいを深めながら、自ら課題を見つけ学び考える力の育成と、心豊かで思いやりのある人づくりを図る目的

平成16年 地域子ども教室推進事業を取り入れた週日(子ども教室)と週末チャレンジを取り入れた土曜日(親子わんぱく教室)の活動

...様々な体験活動を通じ心豊かで逞しい子どもを町民皆で育むことを目的とする

平成17年 地域教育力再生プランを取り入れ、放課後児童クラブと子ども教室を統合 週日は子ども教室、土曜日にわんぱく教室を開催
...役場組織機構改革及び事務事業改善のひとつとして、「就学前の子ども対策は福祉担当で、就学後の子ども対策は教育担当で」とする方針が出された事により統合

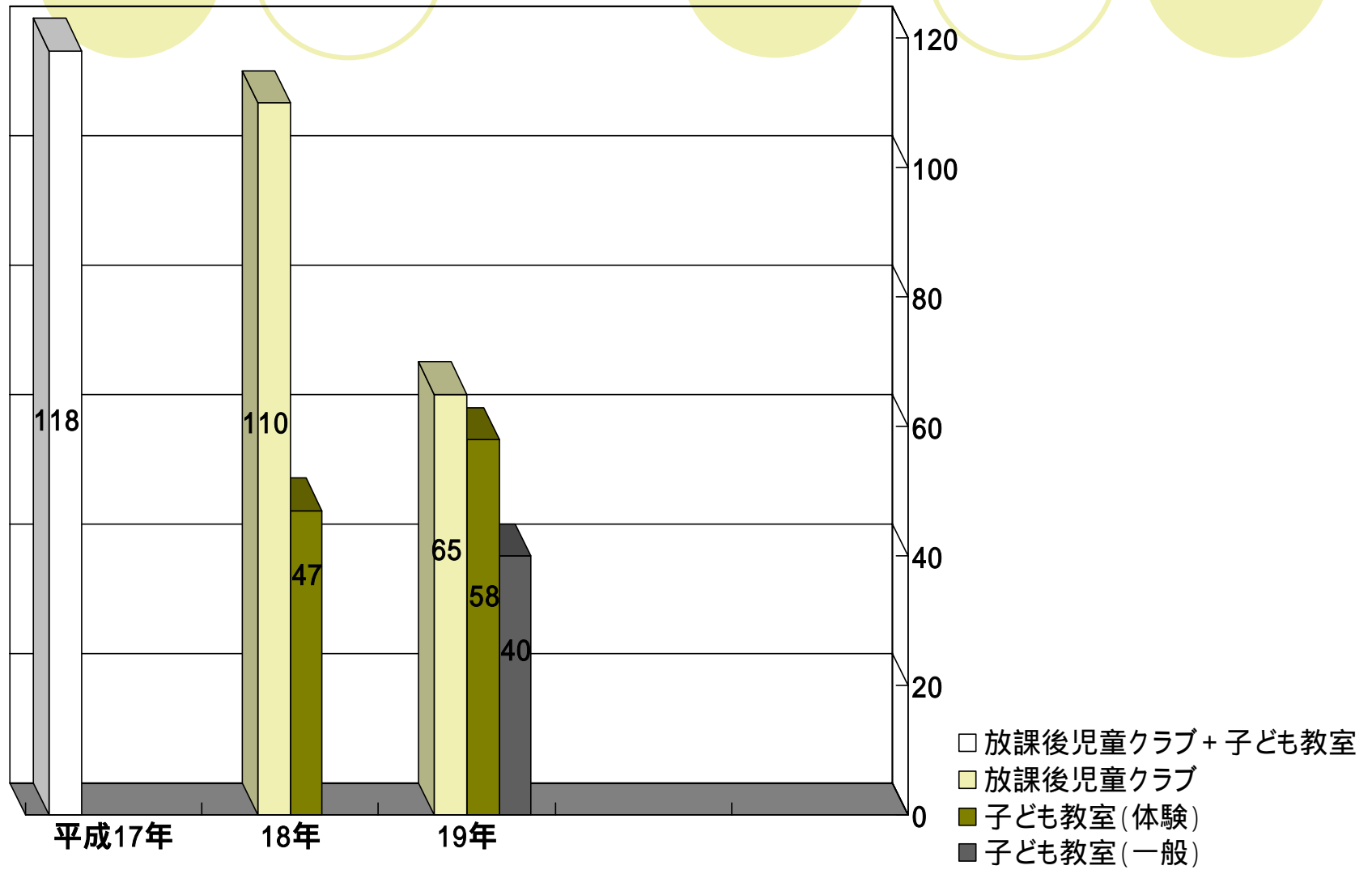
平成18年 子ども教室という傘の中で、目的別に東の教室(放課後児童クラブ)と西の教室(体験教室)の2つに分け週日は活動、土曜日は引き続き親子わんぱく教室の活動
...昼間留守家庭の児童に対する、保護・育成・指導の目的(児童クラブ)
...様々な体験活動、交流活動を通じ、心豊かで逞しい子どもを町民皆で育む目的(体験教室)

平成19年 週日は放課後児童クラブと一般登録に区分し、学校内の別々の空き教室を利用し放課後子どもプランを取り入れた活動。土曜日は児童クラブと親子わんぱく教室を開催
...より目的を明確にし、時間内の活動は子どもが自由に選択できるよう変更

H19年度の概要

所 轄	小布施町教育委員会 ☎ 247-3111 (内線 336)		
実施場所	上高井郡小布施町大字小布施 1447-1 栗ガ丘小学校舎内		
区 分	児童クラブ登録		一般登録
内 容	<p>就労により放課後留守になる家庭の児童をお預かりします。参加日、時間の管理だけでなく、宿題への取り組みの声かけ、子ども教室での生活の様子や友達関係、行動で気づく事などがあれば保護者への報告、相談を行います。また必要であれば、学校の担任の先生、保護者と共に相談の場を設け対応していきます。</p> <p>子どもの自立を支援するための指導を、個々に行います。</p> <p>事前の申し出があれば一般登録の体験活動には参加できます。</p>		<p>子ども達が放課後、見守りの中で活動できる遊び場・居場所を提供します。自らの意志で自由に来て活動する場であり、保育・預かりの場ではありません。子ども達の遊び、体験の支援を行います。都合のよいときに保護者の皆さんが来て一緒にグラウンドや体育館等で遊ぶこともできます。</p> <p>農業体験、野外活動体験、ボランティア活動、スポーツ教室、クラフト教室、文化・科学体験、美術鑑賞等を望む方は、一般登録の体験活動付きをお選びください。なお、体験活動は週2日程度の頻度で行います。</p>
開所時間	平日	下校時刻～18時 (延長18時～18時30分)	下校時刻～18時 (夏期) ～16時30分 (冬期)
	土曜日	8時30分～15時 (延長15時～18時30分)	なし
	学校休業日 長期休業期間	8時30分～18時 (延長18時～18時30分)	10時～15時
休 所 日	日曜・祝日		長期以外の学校休業日・土曜・日曜・祝日
	お盆	8月13日～16日	8月13日～16日
	年末 年始	12月29日～1月3日	12月29日～1月3日
利用料金	育成料	月額 3,000円 (同一世帯2人目から2,000円)	月額 1,000円 体験付き 月額 1,500円
	おやつ代	希望者のみ 月額 1,500円	なし
	延長料金	1回 300円 (上限2,000円)	なし
緊急連絡先	080-1084-5534		080-1081-6504

登録者の推移



子ども教室のながれ（一般登録）

PM2:00 ~ 4:00

授業終了

学校の昇降口を出て、
子ども教室専用玄関へ



マグネットで自分の居場所を知らせる

受付け

「ただいま」とあいさつをし、自分の名前を
受付けの係の職員に言い、名札をつける



夏PM6:00
冬PM5:00



この日活動できる場
体験活動の時間場所を確認

活動を終わったら掃除をし、
受付けに名札を返し帰宅



子ども教室のながれ（児童クラブ）

PM2:00 ~ 4:00 授業終了

学校の昇降口を出て、児童クラブ専用
玄関へ



受付

自分の名前を受付けの係の職員に言い、名札をつける



保護者のお迎えが来たら、受付にいる職員がホワイトボードで、その子がどこにいるのか確認し、それぞれの箇所で見守っている者にトランシーバーで連絡



体験活動の様子（農業体験）



野菜を販売する

野菜のグラムを計ったり、パッケージをし、値段をつける



育てた野菜で漬け物作りを教わる



野菜を植え、育てる（草取り等）



野菜を売りに行くときの桃太郎旗を作る



育てた野菜でおやき作りを教わる

体験活動の様子（農業体験）



大豆の種をまき、大豆を育てる



機械を借りて大豆の脱穀



自分たちの作った大豆で味噌作り



→ 作った味噌で五平餅作り



体験活動の様子（その他）



お泊まり会での買い物



ドラム缶風呂の準備



ドラム缶風呂の準備



ドラム缶風呂



囲碁クラブの方に囲碁を教わる

ニュースポーツ
(キンボール・ヒラメキンドッチ・キックベースボール)

町内ゴミ拾い

運動会

遊戯会

町内美術館へ行き美術鑑賞

ぞうきん作り、ぞうきんがけレース

おやつ作り・料理教室

クラフト教室